



日立社友クラブ 茨城支部

茨城支部便り

第 35 号

2011年4月20日

編集兼発行人

藤森 好則

HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI HITACHI



“大子の百段階ひな祭り”

撮影者：大津 博昌

撮影日：平成 23 年 2 月 27 日

使用カメラ：NIKON D80

シャッター速度：1/250 秒 絞り：F8

解 説： テレビで紹介され、以前より知られている「真壁のひな祭り」と、「常陸大子十二所神社の百段階ひな祭り」を比較して、妻の要望を聞いて見学してきました。常陸大子の町興しの一環として4年前から実施しており、県内外より沢山の見学者が訪れていました。この階段の奥には十二所神社(天神七代と地神五代の神々が祀られている)があり、神亀4年(727年)鎮祭と言われている。

平成 23 年度茨城支部総会中止について

このたびの東日本大震災は、東北地方のみならず日立グループ事業所が多い茨城地区に甚大な被害を及ぼしました。被災者の皆様に心からのお見舞いを申し上げます。追い討ちをかけた福島原発の事故の対策は長期化する見込みであり予断を許しません。この対策のために、私たちの多くの後輩が命を賭して戦っています。このような状況下ですので、5月27日に予定していた「第109回 支部総会」を中止とさせていただきます。どうかご理解ください。併せて、義援金の募集を致しますので皆様の暖かいご協力をお願い申し上げます。

日立社友クラブ茨城支部長 佐藤一男

リレー随筆 (35)

サウンドオブミュージック公演始末記

阿部 章



観劇をする人は多いが、実際に演劇の舞台作りを趣味としている人はそう多くはないでしょう。私は現役時代、年2回の公演を小平会館で行っていました。

昨春、北茨城に住む後輩から演劇の演出依頼があり、20年振りにやることになりました。演目はアメリカ映画でおなじみの「サウンドオブミュージック」とか。ミュージカルで且つあまりの大作のため、実現の可能性があるのか半信半疑のまま引受けてしまいました。芝居を作る場合考慮しなければならない主な条件は、

1. 面白いのか(途中で席を立たれる程辛いことはない)
 2. 著作権はクリアできるか?
 3. 役者は揃うか?
 4. 歌唱力のレベルは?
 5. 音響、装置、照明は?
 6. 観客の動員方法は?
- 等があります。四苦八苦しながら公演まで漕ぎつけた始末を記してみます。

あらすじ

オーストリアの田舎町に住む子沢山のトラップ家に派遣された修道女見習い、家庭教師のマリアと子供達やトラップ大佐との心温まる交流の物語。映画は3時間を越える大作で、アルプスの美しい草原を舞台に物語が展開していますが、舞台ではそれが無理。その上



公演のパンプの一部

2時間位の芝居に仕上げなければならず、脚本を手直して著作権をクリアしました。

しかし、音楽だけはどうしてもないので音楽著作権協会に使用料を払ってそっくり使わせて貰いました(有料公演の場合は特に注意要)。

役者対策

「劇団ちょうちんあんこう」という弱小劇団が主体で構成しているので全く役者数が不足し、特にこの舞台は子供達が主役の為、子供を集めるのに一苦労しました。集まった人達の歌唱力はお世辞にも高いとは言えず、戸来先生(戸来歯科医院の奥様)に3ヶ月に亘って特訓していただきました。

舞台は修道院や音楽会、パーティ会場の場面で歌あり踊りありのため、市内のコーラスグループ2団体、フォークダンスグループ1団体に出演していただき楽しい舞台作り協力して貰いました。歌あり踊りありの舞台に70名の動きをコントロールするのに一苦労しました。

PR活動

観客の少ない舞台は寂しいもので、その対策のため、NHK テレビの昼前の番組「とれたていばらき」に出演。

ラジオ FM 日立にも参加しPRに努めました。

交通の便の悪い「ゆうゆう十王Jホール」での公演にもかかわらず、補助椅子を出さなければならぬ程でした。

演劇は時間と精神力が必須条件、好きなゴルフの回数がめっきり減ってしまいました。



劇中 マリアと子供達

「桜田門外の変」の水戸藩、そして会津藩の対応

幕末水戸藩有志を偲ぶ会々員
阿部 富八



当地水戸は徳川御三家の第三席、水戸藩が開藩して四〇〇年、「桜田門外の変」一五〇周年と続き、昨年から今年にかけて大変な賑いを見せております。事件へ至った過程と、桜田烈士の国を思う情熱と志を描いた水戸発信の映画は大変好評でした。

で、戊辰戦争時の容保は、十代藩主に水戸家から徳川斉昭の十九子、喜徳（のぶのり）を養子に迎えて戊辰戦争を一緒に戦っています。安政七年（一八六〇年）三月三日、「桜田門外の変」は、江戸城桜田門外で起きました。

朝廷の勅許なく通商条約に調印・開国し、安政の大獄で攘夷派の強圧を行った幕府大老井伊直弼が、水戸十七名、薩摩一名の浪士に江戸城桜田門外で暗殺された事件です。

尊王攘夷の水戸藩先君徳川斉昭は、開国には絶対反対で、国防に関する考え方や当時国内二派に分かれて争っていた十四代將軍の継嗣問題で幕府大老井伊直弼とはことごとく意見が対立しました。

大老の権力は絶大で、直弼の水戸憎しは極に達し、反幕派への弾圧「安政の大獄」が始まり、その矛先はまず水戸藩に向けられ、家老の安島帯刀ほか数名の死罪、遠島の犠牲者を出し、既に幕府海防参与を辞任した斉昭は何度も謹慎を命ぜられ最後は水戸へ永蟄居という厳しい処分が下されました。

水戸側では、幕政改革と斉昭の冤罪をはらすため、解決は大老を倒すほかなし、手段は江戸城登城時の襲撃となりました。

事変後、井伊大老の喪が発せられるや全国大名の動揺は一通りでなく、会津藩としても幕府体制を堅持する立場ゆえに、他の大名以上に驚愕する事件でした。

十四代將軍徳川家茂は、白昼堂々とそれも天下の江戸城前で幕府の第一人者を暗殺するとは、断じて許せ

ぬと烈火の如く怒ったといえます。大老を失った幕府は、更に水戸藩に不穏な動き有りと、同じ御三家の尾張藩と紀伊藩に、水戸家討伐を命じるという一触即発の危機でした。彦根藩井伊家の飛地藩領が関東下野の佐野（栃木県佐野市）にあり、ここに討伐軍を集結させ、水戸を攻めようとしたのです。

江戸城内は騒然とし、この將軍の言動を誰も止めようとしなかった。そのとき、いつも物静かな会津藩主の松平容保が、殿中に響くような大声で言い放ちました。「宗家と御三家が事を構えるなんて、あってはならぬことです。神君（家康）は断じて許されませんぞ。」

容保は直ちに水戸家へ家臣をやつて將軍家に謝罪をさせ、さらに水戸家へ降下された密勅（水戸藩に下された開港等幕府の不条理を突いた天皇の勅書）の返還問題も解決したのでした。

容保は、將軍家に上奏、水戸問罪の強攻策を諫めたところ、逆に將軍家茂は会津の迅速適切な対応に感謝し、容保を嘉賞したそうです。

会津藩主松平容保は、水戸家を守る立場でもあったのです。

「桜田門外の変」後の水戸藩は、藩論一致せず、尊王攘夷を掲げ拳兵した天狗党と保守門閥派の諸生党との内乱で混迷を深め、惨澹たる幕末を迎えますが、その間、諸生派は戊辰戦争で激戦中の北越・会津に転戦しました。

慶応四年八月二三日の鶴ヶ城攻防戦にも参戦し、この時、会津藩の精兵は四境に遠征して城内には老幼婦

女しか居なかったところ、二〇〇名の水戸藩兵が入城し、落城寸前の会津藩を救ってくれたことは、特筆に値する出来事でした。

会津藩はその後、一ヶ月の籠城戦を戦いますが、この地で西軍と戦った水戸藩士も多数の戦没者を出しました。

近年、当地で亡くなった水戸藩士を慰霊するために、諸生党の子孫と歴史研究者でつくる「偲ぶ会」で、飯盛山の白虎隊記念館前に「水戸藩諸生党鎮魂碑」を建立し、除幕式を行い、続いて昨年の紅葉映える秋十月、飯盛山で一〇年祭の記念式典と法要を行い、会水両藩の郷土史の先生方にご参列を頂き、水戸武士を讃え供養顕彰してきました。激動の幕末維新史を現地で、改めて確認してきたところです。



「水戸藩諸生党鎮魂碑」除膜式にて
左は筆者、右は「会津史談会」会長 畑 敬之助先生

「桜田門外の変」オープンセット
水戸市・千波湖

阿部 富八氏 連絡先
〒312-0054 ひたちなか市
はしかく 1-17-21
電話 029-274-0688

1. 研修会

平成 22 年度は 4 回の研修会を実施しました。

- (1) 第 44 回研修会 (H22. 6. 18) 61 名参加
航空自衛隊百里基地、茨城空港見学



- (2) 第 45 回研修会 (H22. 9. 17) 41 名参加
大甕事業所、日立事業所臨海工場
(パワー半導体製造工程他) 見学
- (3) 第 46 回研修会 (H22. 11. 19) 42 名参加
富士重工業(株)群馬製作所 矢島工場・スバルビジ
ターセンター、高山彦九郎記念館他見学
- (4) 第 47 回研修会 (H23. 2. 18) 46 名参加
法務講座「相続と登記」小平記念館・創業小屋見学

2. 歴史探訪

- (1) 第 23 回 (H22. 4. 26) 参加人員 45 名
長寿に恵まれ長患いすることなく「ころり」と黄泉の国に旅たつことができると信じられている「会津ころり三観音」を巡りました。西会津町の「鳥追い観音」、塔寺の「立木観音」、医聖野口英世の母が願をかけた「中田観音」を巡り会津仏教の奥深さを感じました。



- (2) 第 24 回 (H22. 10. 8) 参加人員 38 名
最初に日本最古の大学「足利学校」を訪ねました。孔子の儒教精神を僧侶に教育した学校で、規模の大きさに感動しました。次いで足利氏ゆかりの鏝阿寺(ばんなじ)を見学しました。800 年前に創建された真言密教の寺としても有名です。輪蔵(経棚)を回し極楽浄土を念じてきました。

3. 歩こう会

参加者の皆さんが楽しく参加していただけるように比較的平坦地を選定しています。会員の皆さんが出来るだけ戸外に出て新鮮な空気を味わい、会話を楽しみ、軽快なウォーキングができるよう世話人一同知恵を絞りながら適当な場所を計画しました。



- | | | | |
|--------|------------|-------------|------|
| 第 41 回 | 22. 4. 14 | 磯部、桜川の山桜コース | 55 名 |
| 第 42 回 | 22. 6. 9 | 小木津山事自然公園 | 27 名 |
| 第 43 回 | 22. 9. 22 | 小場江用水を歩く | 36 名 |
| 第 44 回 | 22. 11. 12 | 大甕―東海を歩く | 22 名 |

4. 野鳥・自然観察グループ

野鳥・自然観察グループは 8 月を除く毎月 1 回探鳥会を実施しています。主に県北地区を中心とした公園やダム、河川敷などで平成 22 年度は水沼ダム・大北川・御前山・栗原・赤羽根緑地・小山ダム・酒沼・ひたち海浜公園で探鳥会を実施しました。参加人員は延べ 212 名、1 回の探鳥会で平均 32 種の野鳥に出会っています。最近ではご夫婦や探鳥初めての方の参加も増えてきました。野鳥たちとの思いがけない出会いや可憐な山野草に心とみます。皆さんの気楽な参加をお待ちしています。



5. 囲碁の会

囲碁の会は日立地区では東暁館で月 2 回・勝田地区では大島コミセンで月 1 回開催し、互いに棋力の向上に努めています。更に 3 ヶ月に 1 回それぞれの地区で大会を開催しその成果を競い合っています。通常対局ハンディは 1 段級差 1 目であるが、この会では点数制を採用しており気楽に参加でき持ち点の上下の楽しみがあります。囲碁は脳の活性化にも大変有効な手段であり、楽しみながら老化防止にも役立ちます。囲碁に興味のある方日頃対局機会の少ない方は是非覗きにきて下さい。



6. 料理教室

平成 14 年秋から始めた料理教室は、間もなく 9 年目を迎えます。22 年度の開催は、月 2 回は同じですが、第 2・第 4 月曜日とも、(株)明治商会でパン作りの勉強を開催することに致しました。参加者の累計は 192 名、毎回 8 名前後参加し、料理の基本と季節の食材を取り入れた副食と、孫へのお土産付きパン作りを勉強しました。平成 23 年度も引き続き、会員の高齢化に合わせて、食べたいパン作りの勉強を予定しています。「厨房に入らず」から脱皮し、健康に優しいパン作りに挑戦してみませんか？



7. 卓球クラブ

日立体育館で月 2 回、第 1、3 水曜日午前中練習を行い、今年度は 22 回の練習で参加実績は延べ 350 名です。第 2 水曜日にも希望者でラージボールの卓球をします。普段の練習では、足腰の運動機能とゲーム感覚が必要な卓球で体と頭のバランスを考えた健康づくりと技術向上を楽しんでいます。



8. デジカメクラブ

当クラブには同好会会員なら自由に参加できる月例会と例会参加者の自主活動である撮影会の二つがあります。例会では作品発表の中で構図や狙いの意見交換で相互研鑽、旅行の写真紀行で盛り上ります。撮影会は同じ場所でも各々の視点の違いで作品にちがいがあり、これを知るのも楽しみの一つです。

これら活動の集大成を12月に多賀市民プラザで写真展として開催、900名余の来場者を得ました。



22年写真展



例会風景

9. 写真五七五

俳句・川柳と写真を組合せて楽しむ集まりです。毎月第1金曜日の例会では季語や参考句、プロの添削例などを参考にしながら、持ち寄った作品の紹介と合評を11回行いました。紅葉の11月には福島市の「奥の細道ゆかりの地」文知摺観音や飯坂温泉を探訪し、しばし芭蕉や先人の心に思いを馳せながら作品作りを行いました。12月にはデジカメクラブ、野鳥自然観察との共催写真展に31作品を出展しました。(写真は文知摺観音にて)



10. パソコン初級講座(シニアⅠ、シニアⅡ)

初級者やシニアを対象にして、毎月2回第3月曜日にPCI(Gr. 1)、第4火曜日にPCⅡ(Gr. 2)を東暁館(別館)で開催しています。受講者のニーズに対応したパソコン何でも講座です。基本的な事項からある程度の応用まで扱います。初心者、入門者大歓迎です。皆さん一緒に勉強しましょう。



11. ホームページの会

ホームページを開設した人、開設準備中の人の集まりです。各自のホームページを披露し、意見交換、新しく取り入れた手法の紹介、ページ作成中発生した問題の解決策などについて、共通の問題として解説を受けながら実践力をつけています。また応用技術の取り込みについての研究も行っております。これから始める方も、気軽に参加してください。月に1度、ホームページの話題を中心にした雰囲気にも楽しいものです。



12. 勝田パソコン教室

主に水戸勝田地区の方々を対象に、パソコンの基礎から応用まで幅広く講義を行っています。また「パソコン何でも相談」に対応し、毎回15名から20名の参加があります。初心者も大歓迎です。多数の参加をお待ちしております。



13. PC基礎講座

毎月第2火曜日東暁館(別館)で開催。WindowsのOSやOffice関係、画像処理など各種アプリケーションの勉強。PCなんでも相談に対応します。最近では写真入りワード文書作成のニーズが高いようで、これらの実践的な勉強もできます。お気軽に参加下さい。入門程度の経験者から中級者まで幅広い方が集まっております。初参加者を大歓迎します。



14. 極楽サロン

パソコンの楽しみを極める同好会で、毎月第3木曜日に東暁館(別館)で開催。話題のソフト解説、会員の体験報告など、お役に立ちます。最近ではWindows7のEssentials関係の実演紹介なども行っています。参加する度にパソコンの最新情報に接することができると思います。是非ご参加ください。



15. マルチメディア研究会(MM研)

パソコンを使ったアニメーション等さまざまな表現方法を勉強してみようと集まった有志の会です。

先進的なwebページや表現方法をお手本に、その背景の技術であるJavaScriptやFlash、HTMLやCSSなどについて勉強してきました。22年度からは、AjaxやJavaScriptライブラリの応用についての勉強を継続中です。例会は月末の金曜日、外山さんの最新技術動向の解説やwsbクリエイター達の作品鑑賞、メンバー各位の事例紹介等を中心に研鑽しています。



同好会活動報告 (3/3)

16. 専門講座

この講座は特定のソフトの習得を目的として、会員を募り、設定した教本をベースに、受講者による輪講形式で進めるものです。毎月1回の勉強会です。現在はWindow 7(参加者27名)、Adobe Acrobat X(参加者24名)、それぞれ第4木曜日、第3水曜日に開催中です。新規テーマ開設の際には受講者を募集します。(写真はWindows 7 勉強会参加者)



同好会活動報告の詳細は支部 HP を参照ください
<http://homepage2.nifty.com/shayuu-iba/>

支部からの お知らせ

*第60-2回 日立社友クラブ理事会報告

1. 会員候補者から72名が入会を承認され、会員数は5,028名となった。
2. 社友クラブ「60年のあゆみ」を10月発行する。
3. 米寿の受贈品(金盃)が見直しとなる。

*第23-2回 茨城支部役員会報告

1. 新入会員18名が承認され3月31日現在の会員数は1,083名となった。
2. 東日本大震災の影響で、第109回茨城支部総会は中止となった。

*日立理科クラブについて

登録された「科学エキスパート」が100名に達する規模となり、活発な活動が展開されています。嬉しいことに、子供たちから「理科が楽しくなった」との手紙をたくさん頂きました。H22年度の各事業の活動状況は次の通りでした。

事業名	区分	回数	参加人員
モノづくり工房	クラブ内	22	524
	出前工房	13	507
理数アカデミー	理科クラス	26	422
	数学クラス	18	149
水ロケット教室	製作・打上げ	10	191
	出前教室	12	886
授業支援	小学校	147	8,656
	中学校	8	773
科学教室	イベント参加	20	4,139
理科室のおじさん	小学校駐在	19校	派遣日数 1260人・日

3年目となるH23年度は、未来の科学者の卵を育てるため、子供たちに愛され、先生方に信頼され、市民に期待されるクラブへと努力します。

同好会行事に参加して



「身体と頭と心に有効な“歩こう会”」
井田 昌巳

駆け出し、いや「歩き出し者」なる数回の参加ですが、待ち遠しい行事です。北国から歴史と技術集団のある常陸の国、日立へ。昭和30年代初めは自転車とテントで潤沼キャンプや何とか八景へ。40年代前半まで職場の文体、クラブ活動のバスで近隣の名所へ。50年後の今、気軽に海外へも出かける時代にあって、地元の豊かな自然や由緒ある遺産、旧跡を地道に自らの足で行く。世話さんの企画準備よろしく、拠点での案内は歴史学者、地理学者を越える博識ぶりで、ボケた頭を程よく揺さぶる。汗をかきながら遥かな古の人々の出来事に想いを廻らし、寝ていた脳味噌が少し過去と未来を繋ぎ、多少の活性化を覚える。日頃の偏った生活を反省もする。魅力ある「歩こう会」真にありがたい催しです。



「写真五七五」 井出 英雄

この同好会に入って1年半、何が変わったかと言えば普段何気なく見ているものすべてに物語があることに気付いたことだ。会の先輩から「一つの写真から20句位作って見ろ」と言われ試している。ただきれいな花鳥風月の写真よりも、ストーリーのある画像を撮りたい。そこから17文字に凝縮するプロセス、つまり推敲する時間がまたいい。日本人の文化遺産ともいえる歳時記を見ながらあれこれ考えているとあっという間に時間が経つ。これだ、と思いつく句会に持ち込むと、独りよがりでも不評だったりして、作者の思いと受け取る側の違いに目を開くことも多い。まさに評価は他人がするもので、虚心坦懐が上達の近道と思い耳を傾けることにしている。歳と共に頑固になり、独りよがりや思い込みが激しくなるが、写真五七五はそのような自分を映しているのかもしれない。簡潔で深く、全天候対応、安くて場所・時間を選ばず、心身穏やかにする写真俳句は面白い。



「ホームページの会」 横須賀 元也

以前はブログを書いていたのですがそれだけでは飽き足らなくなって2年前の平成21年5月にHP(ホームページ)の会に入会しました。最初はHPの事は殆んど判らなかったのですが、講師はじめ諸先輩のアドバイスを頂きながら悪戦苦闘した結果「イバイチの奥の細道漫遊紀行」というHPをアップできました。その後も新しいHPを増やしたり、ブラシアップをしたりしてその充実を図っています。会ではベテラン会員の新しい技法の発表や、新人会員に対するテキストでは分からない貴重な体験談が聞けるなど、毎回思いがけない発見があり、活発で楽しい時間を過ごしています。

同好会の行事ご案内(5月～7月)

1. 第48回研修会

【都市開発システム社 水戸事業所見学】

日立製作所 都市開発システム社水戸事業所(旧水戸工場)を、エレベーター研究施設(G 1 タワー)を含めて見学します。

- ・開催日：震災復旧状況をみて決定
- ・集合：勝田駅西口 9:30
(昼食後 13:20 頃勝田駅西口にて解散)
- ・会費：1,000 円予定(昼食代、保険料他)
- ・募集人員：先着 40 名
- ・申込締切：開催日決定後連絡(茨ネットで通知)
- ・問合・申込先：小口 伊佐男
Tel/Fax: 0294-37-3048
E-mail: isao_oguchi@lake.ocn.ne.jp

2. 第46回歩こう会【奥日立きららの里を歩く】

新緑の日立市のきららの里で新緑を楽しみながら散策し、遊具で遊ぶ計画をしました。平成6年に開設した自然を生かしたリクリエーション施設で、神峰公園の3倍の面積があります。皆様のご参加をお待ちしています。

- ・開催日：平成23年6月8日(水) 雨天時6月29日
- ・集合：駐車場N0.2 10:15 集合
- ・コース：駐車場→園内時計回り一周→ちびっこ広場(昼食)→自由解散→駐車場
13:30 解散 (3km 高低差 50m)
- ・持参する物：弁当、飲み物、食堂があります。
- ・会費：200 円(非会員はプラス 300 円)
入場料 310 円但し 65 歳以上無料
- ・申込締切：平成23年6月1日(水)
- ・申込先：須江二郎 Tel/Fax. 0294-53-5901
E-mail: j-sue@nifty.com

3. 定例行事予定一覧(大震災により東暁館別館が損壊して使用禁止となりましたので、実施日、場所、時間などは別途茨ネットにより連絡致します。)

グループ名			実施日(曜日)			場 所	時 間	備 考
			5 月	6 月	7 月			
野鳥自然観察グループ			23(月)			大北川河口	9:00～	参加費:¥200/回 原則 雨天中止
				20(月)		御前山	7:00～	
					18(月)	栗原	7:00～	
囲碁の会	日立地区	助川一弥 0294-24-3768 kazy.sukegawa@tbz.t-com.ne.jp	11(水) 25(水)	8(水) 22(水)	13(水) 27(水)	東暁館別館	10:00～	参加費:¥100/回 大会:¥1300
	勝田地区	七海 清 029-273-8450 fwny8718@mb.infoweb.ne.jp	19(木)	16(木)	21(木)	大島コミュニティセンター	9:00～	参加費:¥200/回 大会:¥700
料理教室			9(月) 23(月)	13(月) 27(月)	11(月) 25(月)	明治商会	10:00～	参加費:¥1600/回
卓球クラブ			11(水) 25(水)	1(水) 15(水)	6(水) 20(水)	日立体育館	9:00～ 12:00	参加費、会場費等 まとめ:¥2500/年
デジカメクラブ			9(月)	6(月)	4(月)	撮影会以外は 東暁館別館	10:00～ 15:00	参加費:¥1300/回 昼食代含む
写真五七五			13(金)	3(金)	1(金)	東暁館別館	9:30～ 12:30	参加費:¥300/回 昼食別途
パソコングループ	シニア PC	I 大越健児 0294-37-4931 ken-ooko@muc.biglobe.ne.jp	16(月) 31(火)	20(月) 28(火)	18(月) 26(火)	東暁館別館	10:00～ 15:00	参加費:¥1000/回 昼食別途
		II						
	HPの会	中村 進 0294-52-5525 ssm2332@hb.tp1.jp	12(木)	7(火)	6/30 (木)	東暁館別館	10:00～ 15:00	参加費:¥1300/回 昼食代含む
	基礎講座	山田和夫 0294-22-3950 k-yamada@bb.wakwak.com	10(火)	14(火)	12(火)	東暁館別館	10:00～ 15:00	参加費:¥1400/回 昼食代含む
	極楽サロン	島田勇一 0294-34-4467 yshimada@ng.ejnet.ne.jp	19(木)	16(木)	14(木)	東暁館別館	10:15～ 15:00	参加費:¥1300/回 昼食代含む
	勝田地区	渡部喜久雄 029-282-7633 kikuo_wa@d1.dion.ne.jp	24(火)	28(火)	26(火)	ひたちなか市 ワークプラザ	13:15～ 16:00	参加費:¥700/回
MM研			20(金)	24(金)	29(金)	東暁館別館	10:00～ 15:00	参加費:¥1300/回 昼食代含む

専門講座の日程<Acrobat X 勉強会:原則第3水曜日、Windows 7 勉強会:原則第4木曜日>

訃 報 真に残念ですが、苦楽を共にした次の方がお亡くなりになりました。
衷心よりご冥福をお祈り致します。

小野 裕 平成23年 1月25日 享年82歳
桐原 誠信 平成23年 2月 8日 享年70歳
那須 幸太 平成23年 2月 9日 享年71歳

編集後記 阿部 章さんの「演劇の舞台作り」に対するプロ並みの執念に感激し、安部富八さんには、水戸藩郷土史をあらためて教えられました。

同好会活動の拠点である東暁館別館が大震災の被害を受け、現在使えない状態です。また、編集作業の拠点でもあり、今回大変苦勞しました。今後課題が残りました。
藤森 好則